



## ◇◇◇「岡知史」上智大学総合人間科学部社会福祉学科教授のプロフィール◇◇◇

1958年8月兵庫県姫路市生まれ。大阪市立大学院(社会福祉学専攻)を経て、英国カーディフ大学で「難病児親の会」の研究で博士号を取得。約30年間自助グループの研究を行ってきて、1994年にボークマン博士に出会って以来、いろいろな形で研究上の指導を受けてきた。2008年9月に田中幸子氏・明英彦氏の訪問を受け、それ以来自死遺族の研究を始める。その代表的な成果としては、ボークマン博士との共著論文として2011年に『ソーシャルワーク研究』37巻3号で発表した「セルフヘルプグループとセルフヘルプ・サポーターそしてソーシャルワーク:自死遺族『本人の会』の事例を用いた理論的考察」がある。また、2013年に英国の出版社Inter-Disciplinary Pressが出した「苦しみの理解」という本に含まれた「グリーフ・イズ・ラブ(悲しみは愛):自死遺族の自助グループからグリーフを理解する」という英語論文がある。

## ◇◇◇「全国自死遺族連絡会」◇◇◇

全国自死遺族連絡会は、自死遺族の相互交流を深めることにより、遺族自身がまず元気に生きて行くことを目的とする自死遺族の会です。そして、自死した私たちの大切な人のその命を無駄にすることなく、優しい人が優しいままで生きられる世の中に変えていくことを目指しています。お陰様で「全国自死遺族フォーラム」は2008年から毎年開催し今年で8回目を迎えることが出来ました。次回は福島県で開催予定です。

(2015年7月末日現在、会員約2600人、会員主催「わかちあいの会」全国で44グループ開催。)

著書 「会いたい」～自死で逝った愛しいあなたへ～(2012年8月発行) 出版社 株式会社 明石書店

世話人 田中幸子 TEL・FAX 022-717-5066 ホームページ <http://zenziren.web.fc2.com/>

## ◇◇◇「自死遺族等の権利保護研究会」◇◇◇

グリーフケア研究・実践の第一人者である故平山正実氏は2009年12月、自死遺族等の権利保護制度を提唱され、これを受けて「全国自死遺族連絡会」は、2010年6月より、法制化署名運動を開始しました。また、法律専門家等と「自死遺族等の権利保護研究会」を設立し、自死遺族等への差別・偏見の問題について法的検討を行うとともに、不動産・賃貸物件に関する事件や労働災害・公務災害・各種保険等の申請及び訴訟等の具体的な相談や支援活動を行っています。 ホームページ <http://nizihigai.web.fc2.com/>

会場所在地：東京都品川区東大井5-18-1 品川区立総合区民会館「きゅりあん」



●交通のご案内 JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線……大井町駅 徒歩約1分  
※駐車場は商業施設との共用のため、土・日・祝日は特に混雑します。なるべく電車・バスをご利用ください。  
※会館周辺道路は狭いため、近隣にご迷惑となりますので駐車できません。ご注意ください。  
※駐車料金 30分200円 (利用時間 8:30~21:30)